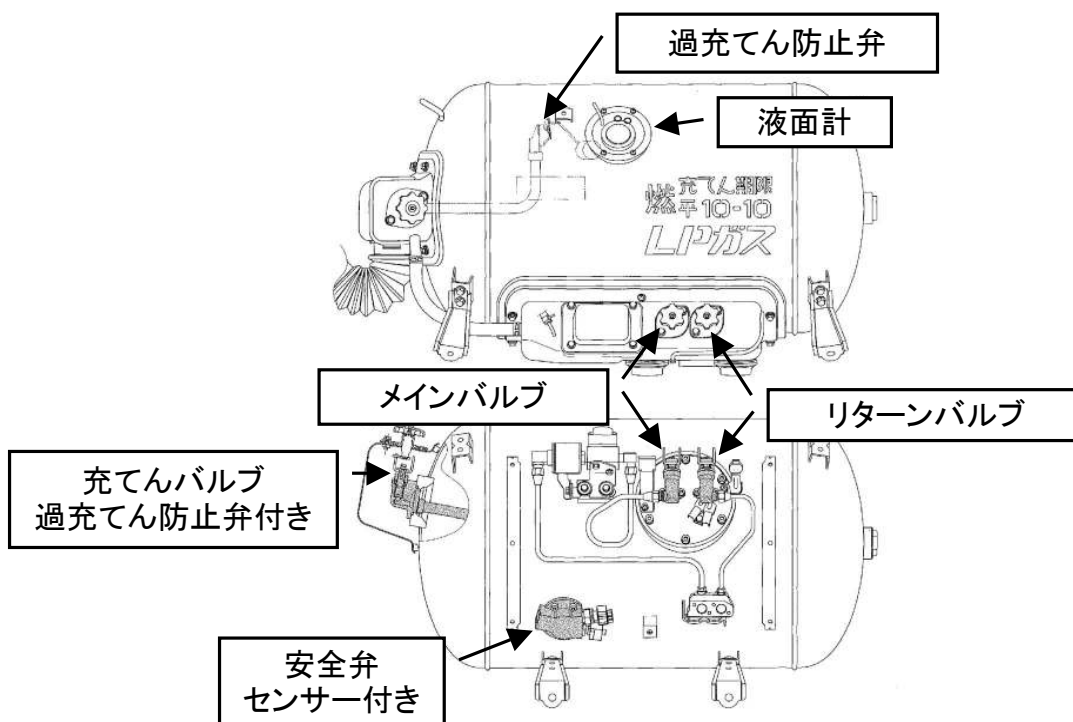


EFI-LP用タンク(WME、WSB、WKM)のガス抜きについて

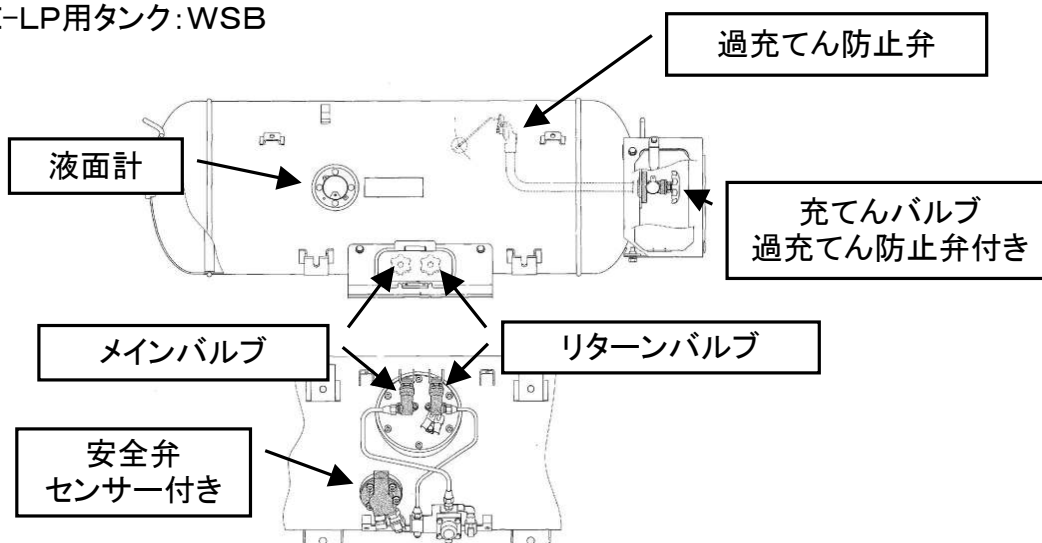
■構造概略

- ・EFI-LP用タンクの構造を、下に記載します。
従来容器との相違は、容器内にポンプが内蔵されていることです。
また、容器内ガス抜きに必要なバルブは、メインバルブ及び充てんバルブです。
- ・従来はバルブが2種類(充てん用及び液取り出し用)でしたが
EFI-LP用タンクの場合は、燃料戻り用のリターンバルブが追加されて3種類となっております。
このリターンバルブは、タンク内で逆止弁と接続されていますので、容器内ガスが出てきません。

コンフォート EFI-LP用タンク:WME



ダイナ EFI-LP用タンク:WSB



■ガス抜き方法

- ・タンクの構成部品(セミコンケース等)を外します。
- ・メインバルブ、リターンバルブに接続している配管を外します。
(トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。)
- ・メインバルブを下にして、ガスを抜きます。
- ・メインバルブを下にしても、液ガスで抜き取れない量が数リッターあります。
これは、充てんバルブからベーパー抜きをして下さい。
このときタンクはポンプ部を上にして下さい。
ポンプが冷え、取り出したときに結露する恐れがあります。
- ・タンク内ガスを完全に抜きとったのを確認後、各部品を取り外して下さい。
なお、タンク内ガス置換で水を使用しないで下さい。
窒素ガス等不活性ガスでのガス置換をお願い致します。
部品取り外し方法は、トヨタ自動車発行の修理書(ディーラ所有)を参考に、取り外し下さい。